

～冬のボランティア促進イベント～

被災地支援とボランティアの役割

参加者募集

東日本大震災発生から1年8か月以上が経過し、ボランティアの果たす役割は大きくなっていますが、名古屋恒彦先生より、被災地の現状についてお話を伺います。

また、岩手大学では大震災以後天気輪の柱やもりもり☆岩手など被災地支援に積極的に取り組む団体が登場、従来のボランティア団体を含め、活動の継続が求められています。そうした団体の活動紹介を通して、ボランティアについて一緒に考えてみたいと思います。

● 「被災地支援には今、何が必要とされているか」

講演：教育学部 名古屋恒彦 先生

● 「岩手大学内ボランティア団体の活動紹介」

(天気輪の柱、もりもり☆岩手、赤十字奉仕団、ボランティアサークルひよこ、フェアトレードいわてを予定)



日時：平成24年12月12日(水)

開場：15時～16時30分

場所：学生センターA棟 会議室

対象：教職員・学生

主催者名：大学教育総合センター・学生支援部門

岩手大学学生ボランティア協議会

問い合わせ先：岩手大学学生支援課 (019-621-6749)